

整形外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	両側人工膝関節全置換術に至るリスク因子に関する調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	整形外科
研究責任者	(職名)教授 (氏名)出家 正隆
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	変形性膝関節症患者さんの中で片側の人工膝関節全置換術を受けた患者さんと両側の人工膝関節全置換術を受けた患者さんの特徴の違いを明らかにし、両側手術の危険因子を調べることで、有効な予防的介入方法を検討することを目的としています。
対象となる患者さん	2015年9月から2021年4月までに変形性膝関節症と診断され、人工膝関節全置換術を施行された患者さん
研究の方法	本研究は既存の診療情報を用いて実施するため、研究のために新たに取得する情報はありません。 変形の程度や身体機能、血液データに関して、片側の人工膝関節全置換術を受けた患者さんと両側の人工膝関節全置換術を受けた患者さんを比較したり、両側手術に至る危険因子を統計学的に検証します。 研究の方法に関する資料を入手・閲覧を希望する場合は下記の問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。
研究期間	研究実施承認日 ~ 2023年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、疾患重症度、下肢変形の程度、身体機能(歩行速度等)、血液データ等
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2022年8月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 リハビリテーション部 担当者：(職名)理学療法士 (氏名)岡本 卓也

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 22125)